

獨協医科大学 学内だより

No. 616

2025(令和7)年11月号



竣工した総合教育研究棟（外観）



大教室（スロープ教室）



獨協医科大学 総合教育研究棟 竣工式典

令和7年11月4日

エントランスホールでのテープカット

総合教育研究棟竣工式典

関連記事は2～3頁

創立50周年記念事業総合教育研究棟竣工式典

創立50周年記念事業推進室

本学創立50周年記念事業の一環である、「総合教育研究棟」の建設工事が完了し、10月31日(金)に施工者から引き渡しを受けました。

11月4日(火)は、竣工式が行われ、大学関係者並びに建設関係者76名の方々に出席いただきました。

「総合教育研究棟」は、優秀な医師・看護師等を輩出し地域医療への貢献をこれまで以上に発展させること、並びに高度・先進化する医学・看護学教育に対応するため、より良い教育研究環境に重点を置き建設いたしました。

建物は、建築規模：地下1階、地上13階（図書館を含む教育環境に係る諸室、基礎医学講座研究室、会議室、管理部門等）となっており、将来的なキャンパスマスタープランを踏まえ、大学の新たなシンボルとしてキャンパスと調和するデザインで、既存施設との連携や環境に配慮した構造となっております。

〔1.神事〕

雄琴神社の黒川禰宜に來学いただき、建物の堅固安全と施主の弥栄を祈願しました。



〔2.テープカット・内覧会〕

総合教育研究棟1階エントランスホールでテープカット（表紙）が行われた後、2グループに分かれて各教室・図書館等の内覧会が行われました。

なお、竣工に際して医学部桜杏会（医学部父母会）様より、陶板画（佐伯守美 作「まほろばの樹々」）をご寄贈いただきました。（1階エントランスホール中央付近に設置しております。）



〔3.祝賀会〕

吉田学長から施主挨拶が行われ、設計者・施工者へのお礼の言葉と本学のこれまでの歴史や歩みとともに、NEXT50（次なる50年）を見据えた将来展望について説明があり、本学を皆様と共に更に大きく発展させていきたい旨のお言葉がありました。

次いで、設計監理者、施工者から挨拶が行われ、最後に奥田副学長兼埼玉キャンパス統括管理者より閉会の挨拶があり、祝賀会は滞りなく終了いたしました。



〔4.教職員・学生向け内覧会〕

また当日の午後から翌日にかけて、教職員・学生を対象に内覧会を実施いたしました。

今後は新年度の授業開始に向けて、教育・研究環境を順次移転していく予定であります。

最後に、建設工事にご協力いただいた全ての皆様へ厚く御礼申し上げます。

〔建物概要〕



構造：鉄骨造（一部、鉄骨鉄筋コンクリート造）

建築面積：3,287.08㎡

延床面積：26,433.44㎡

＜フロアー構成図＞

13	教授会室・役員室
12	事務局・教学IRセンター
11	公衆衛生学・生化学
10	生理学・薬理学
9	病理学・法医学・病理診断学
8	微生物学・解剖学
7	グループ学習室・個人学習室
6	学習室
5	大教室・中教室
4	大教室・小教室
3	PC教室・情報基盤センター シミュレーションルーム
2	図書館（D-Commons） 獨協医学会・事務局
1	図書館・学務部
B1	図書館・ロッカー室